



ハンガリーとトランシルヴァニアの 民話・フォークロア

2009
7/4
土

開場 12:30

開演 13:00 – 16:00 終了予定

場所 学校法人城西大学(東京紀尾井町キャンパスホール)

千代田区紀尾井町3-26 TEL.03-6238-1400



プログラム

第一部 講演 民話の演劇的アプローチとフォークロア文化

トランシルヴァニアの作家 ヴィシュキ・アンドラーシュ氏

タマーシ・アーロンの「歌う小鳥」という物語劇には民話のいろいろな要素が含まれています。その演劇・儀式的な形によって、セーケイ地方、文化的に閉ざされたフォークロアは普遍的な性格を顯します。ハンガリー民話にも多い変身・変化(へんげ)の不思議が演劇においてどういう意味をもつのか、について作家が語ります。



第二部 公演 民族舞踊と民話の朗読

出演 久松洋子 踊り部・ムラチャーグ・チャパーシュ

- 1 メゼシェーク地方の踊り
- 2 マドチャの踊り
- 3 朗読「親父より利巧な息子」
- 4 力口タセグ地方の音楽の演奏と男性舞踊
- 5 デール-アルフェルド地方の踊り
- 6 ショーヴィデーク地方の踊り
- 7 朗読「セーケイのかみさんと悪魔」
- 8 セーケイ地方の音楽の演奏
- 9 サトマール地方の踊り



第三部 作家を囲んで交流

城西大学ハンガリー語履修生
会場のみなさま



主催 ハンガリー文化センター

共 催 日本ハンガリー友好協会

助 成 国際交流基金

申し込み・問い合わせ 日本ハンガリー友好協会

TEL 03-3473-9870 Fax 03-3440-9495

ハンガリー文芸クラブ(糸栄美子) kemiko@k2.dion.ne.jp

入場無料: 入場ご希望の方は上記にお申し込みください。(お名前、連絡先、所属明記)

講演者 作家ヴィシュキ・アンドラーシュ

作家、詩人、演出家。1957年マロシュヴァンガルヘイ(トゥルグ・ムレシュ)生まれ。

コロジュヴァール(クルージュ・ナポカ)のバベシュ=ボヤイ大学で演劇理論・演出を教えていた。コロジュヴァール国立ハンガリー劇場の演出家でもある。作品に、エッセイ集「朝の静寂」(95)、子供のための詩「エレファーンク」(95)、戯曲「逃亡」(06)などがある。戯曲「ユーリア」は2002年以降ブダペストのターリア劇場などで公演されている。2007年にニューヨークでも公演された。

公演出演者

久松洋子 TOKYO-FM アナウンサー。小津美和子に師事し「西鶴」の語りの世界を探求。朗読の会を主催。

踊り部 Odoribe 1992年に結成。2004年から元国立舞踊団監督ティマール氏の講習会を継続開催。

パフォーマンス活動は2000年より散発的に始め、2003年にブダペストで現地舞踊団の公演に出演。

ムラチャーグ MULATSÁG 2008年東京にて活動開始。土着の踊りをベースとした、オリジナルの振り付けによるパフォーマンスを展開し、ハンガリー民族舞踊と文化の日本での普及を目指す。

チャパーシュ CSAPÁS 1996年に結成、東京、大阪、名古屋で活動中。トランシルヴァニア周辺の民俗芸能をモチーフとして、踊り、歌、楽器演奏を一体化したパフォーマンスを目指す。

ハンガリー文化センター

2004年10月の日本・ハンガリーユニバーサル会議の合意の下につくられた賢人会議「日・ハンガリー協力フォーラム」の趣旨に則り、2007年6月19日に開設された。北海道大学スラブ研究センターと学校法人城西大学が、在日本ハンガリー共和国大使館、日本ハンガリー友好協会等の協力を得て発足に至る。センターではウェブサイトを通じて、ハンガリーの時事ニュースの発信、イベント案内の紹介、学習・研究のデータベースの提供を行っている。文化センターオフィスでハンガリーに関する図書、ビデオを閲覧、視聴できる。<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/hungary/index.html>



学校法人城西大学

元大蔵大臣である水田三喜男が「学問による人間形成」という建学精神のもと1965年に城西大学(埼玉県坂戸市)を創設。その後、城西短期大学、城西国際大学(千葉県東金市・鴨川市・幕張)を開設。海外提携大学は13カ国に跨っており、2007年にハンガリーの国立大学であるブダペスト商科大学と、学生の相互派遣などを中心とした学術交流協定を結ぶ。学部生を対象にハンガリー語の講義も開設しており、設立に参画したハンガリー文化センターの活動などを通じて、更なるハンガリーとの学術文化交流の発展に貢献している。創立40周年を迎えた2005年に、東京紀尾井町に都心型キャンパスを開設した。<http://www.josai.jp/>

日本ハンガリー友好協会・ハンガリー文芸クラブ

日本ハンガリー友好協会は、1971年、日本とハンガリーの草の根文化交流を目的に設立された。1975年3月から会報「BARÁTSAG」(友情)を発行し、全国各地600人の会員に日本国内のイベント、ハンガリーのニュース、会員の活動などを紹介。1986年、1992年、2000年にハンガリーフェスティバルを開き、今年、2009年は日本・ハンガリー国交回復50周年を祝い年間を通して各種イベントを開催する。ハンガリー語講座、刺繡教室、ハンガリーのお酒を味う会などのサークルがある。

<http://www.jpnhun.org/>

ハンガリー文芸クラブは、ハンガリー文学、民話などの研究者、愛好家によって1992年に設立されたサークルである。今年、日本・ドナウ交流年にはトランシルヴァニア(エルデーイ)の作家ヴィシュキ・アンドラーシュの講演を企画。

<http://www.h4.dion.ne.jp/~budapest/>

Balázs Béla
LEHETETLEN
EMBEREK

